

履修（保育学科 2023年度入学生）

● 履修基準（2023年度入学生）

- 卒業要件として、「必修科目」を含めて62単位以上を修得しなければなりません。この62単位には、表1-1の「全学共通科目」及び表1-2の「高松大学との連携開設科目」から10単位以上、表2に示す「専門科目」から52単位以上を含むものとします。なお、1年間の履修単位数の合計は45単位（ただし、「保育実習 教育実習」を除く）を上限とします。
- 幼稚園教諭二種免許状を取得するためには、表1-1の「幼稚園二種免許」欄に示す全学共通科目9単位と表2の「幼二免必修」欄に示す科目36単位を修得しなければなりません。詳細は8ページの「●幼稚園教諭二種免許状取得のための本学開設専門科目一覧（2023年度入学生）」にて確認してください。
- 保育士資格を取得するためには、表1-1の「保育士資格」欄に示す全学共通科目3単位と、表2の「保育士資格」欄に示す「必修」科目51単位すべてに加えて、同欄に示す「選択」科目の中から、「保育実習Ⅱと保育実習指導Ⅱ」または「保育実習Ⅲと保育実習指導Ⅲ」のどちらか3単位を含めて9単位以上修得しなければなりません。なお、詳細は9・10ページの「●保育士資格取得のための本学開設専門科目一覧（2023年度入学生）」にて確認してください。
- 各授業科目の第一回目では、「授業上のねらい」や「成績評価」等に関して詳細かつ重要な説明を行い、教員と受講生との相互理解を図るオリエンテーションが含まれています。そのため、第一回目の授業開始時に着席あるいは集合し、適切に受講しなかった場合、原則、履修は認められません。不測の事態が生じた場合であっても、大学教務課への連絡がない場合には同様です。
- 表中の2L、2E、1Pなどの数字は単位数、Lは講義、Eは演習、Pは実技・実習を表している。また、必修区分は次のとおりです。●：必修科目 ◎：選択必修科目 無印：選択科目

表1-1 全学共通科目

区 分	番 号	授 業 科 目	単位 形式	必修 区分	幼稚園二種免許		保育士資格	全学共通科目ナンバリング の考え方 例：C G S O 02 ① ② ③ ④ ⑤
					必修	選択	必修	
教養科目	CGH001	人生と哲学	2L					①1桁目は本学の全学共通科目を示す。 ②アルファベットの2桁目は、本学の科目区分を示す。 教養科目：G (general) 基礎科目：B (Basic) コミュニケーション科目：C (Communication) 健康とスポーツ：H (Health) 本学独自の科目：O (Original)
	CGS001	心理学	2L					
	CGS002	日本国憲法	2L		○			
	CGI001	人権教育	2L					
	CGH002	地域と社会	2L					
	CGH003	芸術文化	2L					
	CGH004	歴史	2L					
	CGO001	香川学	2L					
	CGI002	人間と環境	2L					
	CGS003	ボランティア	2E					
基礎科目	CBL001	日本語表現基礎Ⅰ	1E					③アルファベットの3桁目は、科学研究費補助金「系・分野・分科・細目」表に従って、学内の「分野」を示す。上のルールに収まらない場合には、「分科」を用いる。
	CBL002	日本語表現基礎Ⅱ	1E					
	CBM001	数学基礎	2L					
数理データサイエンス科目	CCI101	情報基礎演習	1E	●	○			④数字の1桁目は、学年を表す。0の場合は履修の学年を問わない。
	CCI102	情報応用演習	1E	●	○			
コミュニケーション科目	CCE101	英語Ⅰ	1E	◎		○		⑤数字の2桁目、3桁目は通し番号
	CCE102	英語Ⅱ	1E	◎		○		
	CCE201	英語Ⅲ	1E	◎		○		
	CCE202	英語Ⅳ	1E	◎		○		
健康とスポーツ科目	CHH001	健康とスポーツ	2L		○		○	
	CHH002	健康とスポーツ実習	1P		○		○	
必 要 単 位 数			10		7	2	3	

表 1-2 高松大学との連携開設科目

区 分	番 号	授 業 科 目	単位 形式	必修 区分	配当 年次	配当期	
						前	後
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	UGO301 総合科目	2L		2	○	
		UGO001 うどん学	2L		1～4		○
		UGO002 香川学演習	2E		1～4		○
		UGH004 地理	2L		1～4		○
		UGS004 くらしと経済	2L		1	○	
	基 礎 科 目	UBE101 英語基礎Ⅰ	1E		1	○	
		UBE102 英語基礎Ⅱ	1E		1		○
		UBN001 自然科学基礎	2L		1～4	○	
		UBS002 社会科学基礎	2L		1～4		○
	数 理 デ ー タ サイエンス科目	UDO101 数理データサイエンスと未来	2L		1	○	
		UDI101 情報基礎	2L		1	○	
		UDS101 数理データサイエンス基礎	2L		1		
		UDS201 データ分析活用法	2L		2		○
	コミュニケーション科目	UCL001 コミュニケーション表現	2L		1		○
		UCL002 コミュニケーション演習Ⅰ	1E		1	○	
		UCL003 コミュニケーション演習Ⅱ	1E		1		○
		UCS001 マスメディアと社会	2L		1～4		○
		UCH001 比較文化	2L		1～4		○
		UCE203 英語表現法Ⅰ	1E		2	○	
		UCE204 英語表現法Ⅱ	1E		2		○
		UCF101 フランス語Ⅰ	1E	◎	1	○	
		UCF102 フランス語Ⅱ	1E	◎	1		○
		UCF201 フランス語Ⅲ	1E		2	○	
		UCF202 フランス語Ⅳ	1E		2		○
		UCC101 中国語Ⅰ	1E	◎	1	○	
		UCC102 中国語Ⅱ	1E	◎	1		○
		UCC201 中国語Ⅲ	1E		2	○	
		UCC202 中国語Ⅳ	1E		2		○
		UCK101 韓国語Ⅰ	1E	◎	1	○	
		UCK102 韓国語Ⅱ	1E	◎	1		○
		UCK201 韓国語Ⅲ	1E		2	—	
		UCK202 韓国語Ⅳ	1E		2		—
		UCJ101 日本語Ⅰ	1E	◎	1	○	
		UCJ102 日本語Ⅱ	1E	◎	1		○
		UCJ201 日本語Ⅲ	1E		2	○	
		UCJ202 日本語Ⅳ	1E		2		○

注 1. 高松大学との連携開設科目から15単位を上限として修得できる。

注 2. 全学共通科目及び高松大学との連携開設科目の『教養科目』『基礎科目』『数理データサイエンス科目』『コミュニケーション科目』『健康とスポーツ科目』から10単位以上。

(うち、「情報基礎演習」1単位、「情報応用演習」1単位、「コミュニケーション科目」の「英語Ⅰ～Ⅳ」「フランス語Ⅰ～Ⅱ」「中国語Ⅰ～Ⅱ」「韓国語Ⅰ～Ⅱ」「日本語Ⅰ～Ⅱ」の1外国語(日本語Ⅰ～Ⅳは、原則として留学生のみ受講可)から2単位以上)

注 3. 表中の配当期については、次のとおりです。○：週1回の科目 —：本年度開講せず

表2 専門科目

系列	授 業 科 目	単位 形式	1 年		2 年		卒業 必修	幼・二 免 修	保育士資格	
			前期	後期	前期	後期			必修	選択
保育学と教育学	教育の原理と制度	2L	○				○	○	○	
	保育者論	2L		○				○	○	
	保育原理Ⅰ	2L		○			○		○	
	保育原理Ⅱ	2L				○				○
	保育環境論	2L				○				○
	乳児保育Ⅰ	2L	○						○	
	乳児保育Ⅱ	1E				○			○	
	特別支援教育・保育Ⅰ	1E			○			○	○	
	特別支援教育・保育Ⅱ	1E				○		○	○	
	幼保専門教養発展講義	2L			○					○
	幼保専門教養発展演習	1E			○					○
心理学と社会福祉	子ども家庭支援の心理学	2L	○						○	
	子どもの発達と教育の心理学	2L		○			○	○	○	
	発達心理学	2L			○					○
	子どもの理解と援助	1E		○				○	○	
	子ども家庭福祉	2L		○					○	
	社会福祉	2L			○				○	
	社会的養護Ⅰ	2L	○						○	
	社会的養護Ⅱ	1E				○			○	
	子育て支援	1E				○			○	
	子ども家庭支援論	2L				○			○	
栄養学と保健学	教育相談	2L				○		○		
	子どもの保健	2L	○						○	
	子どもの健康と安全	1E			○				○	
	子どもの食と栄養Ⅰ	1E			○				○	
保育・教育の内容と方法	子どもの食と栄養Ⅱ	1E				○			○	
	保育と教育のカリキュラム論	2L			○			○	○	
	保育・教育の方法及び技術	2L	○				○	○		○
	子どもと健康（運動遊び）	1E	○				○	○	○	
	子どもと環境	1E			○			○		○
	子どもと言葉	1E		○				○	○	
	子どもと造形表現Ⅰ	1E	○				○	○	○	
	子どもと造形表現Ⅱ	1E		○				○		○
	子どもと音楽表現Ⅰ	1E	○				○	○	○	
	子どもと音楽表現Ⅱ	1E		○				○		○
	保育内容総論	1E	○				○		○	
	保育内容－健康	1E			○			○	○	
	保育内容－人間関係	1E				○		○	○	
	保育内容－環境	1E				○		○	○	
	保育内容－言葉	1E			○			○	○	
	保育内容－造形表現	1E	○					○	○	
	保育内容－音楽表現	1E		○				○		○
	保育の表現技術発展演習	1E				○				○
	ピアノ特別演習	1E			○					○
実 習	保育実習指導Ⅰ－Ⅰ	1E	○						○	
	保育実習指導Ⅰ－Ⅱ	1E		○					○	
	保育実習Ⅰ	4P		○					○	
	保育実習指導Ⅱ	1E			○					○※
	保育実習Ⅱ	2P			○					○※
	保育実習指導Ⅲ	1E			○					○※
	保育実習Ⅲ	2P			○					○※
	観察参加	1E		○				○		
	教育実習事前事後指導	1E			○			○		
	教育実習	4P			○			○		
総合的演習	保育職基礎演習Ⅰ	1E	○				○			
	保育職基礎演習Ⅱ	1E		○			○			
	保育・教職実践演習（保・幼）	2E				○		○	○	
	保育学研究法	1E		○			○			
卒業研究		2E			○	○	○			
必 要 単 位 数							17	36	51	9

注1. 子どもと造形表現、子どもと音楽表現は、それぞれⅠの単位を修得した者でなければⅡを履修できない。

保育実習指導についてはⅠ－Ⅰを履修して最終試験を受けた者がⅠ－Ⅱを履修できる。

注2. 保育実習、教育実習の履修については95ページを参照すること。

※ 保育士資格を取得するためには、「保育実習Ⅱと保育実習指導Ⅱ」または「保育実習Ⅲと保育実習指導Ⅲ」のどちらか3単位を修得しなければならない。